

# 川の水環境調査記録用紙(その2)

No. \_\_\_\_\_

## 4. 底生動物を調べる

階級	No. 指標生物名	水質環境評価階級				
		I	II	III	IV	V
快適な水環境 (I)	1. カワゲラ類					
	2. ナガレトビケラ類					
	3. ヒゲナガカワトビケラ					
	4. チラカゲロウ					
	5. 携巢性トビケラ類					
	6. ニッポンヨコエビ・サワガニ					
	7. ヒラタカゲロウ類					
親しめる水環境 (II)	8. ウズムシ類(プラナリア)					
	9. ヘビトンボ類					
	10. マダラカゲロウ類					
	11. タニガワカゲロウ類					
	12. ブユ類・ガガンボ類					
不快を感じない水環境 (III)	13. カワニナ					
	14. ヒラタドロムシ					
	15. コカゲロウ類					
	16. コガタシマトビケラ					
	17. ユスリカ類(白・緑)					
水多量不快な水環境 (IV)	18. 貝類					
	19. サホコカゲロウ					
	20. ミズムシ(等脚目)					
	21. ヒル類					
	21. ヒル類					
不快な水環境 (V)	22. サカマキガイ					
	23. イトミミズ類					
	24. セスジユスリカ(赤)					
	25. ホシチョウバエ					
	25. ホシチョウバエ					
得点の集計	出現した種の数(○+●)					
	最も多い種の数(●)					
	得点の合計					
底生動物による川の水環境評価の判定						

網かけ部分に、その地点で採取された指標生物には○印を、最も個体数の多い種類には●印を記入します。